

要請番号 (JL13023A06)

募集終了

3

3名までの人に
指導と協力を

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
トンガ	H105 看護師	20~45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2023/4・2024/1・ 2024/2・2024/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ハーパイ諸島プリンセスフシパラ病院

3) 任地 (ハーパイ諸島 リフカ島 パンガイ) JICA事務所の所在地 (ヌクアロファ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約2.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

首都から160km離れたハーパイ諸島唯一の病院。病棟、薬局、歯科、小児科、NCDs(非感染性疾患:主に循環器疾患、がん、慢性呼吸器疾患、糖尿病)クリニックで構成されている。外来患者は病院全体で50名/日。週3日開くNCDsクリニックでは、20名/日。非感染性疾患の増加に伴い、オーストラリアやWHOの援助による第3次国家戦略が実施されていた。NCDsクリニックは病院からやや離れたところ(車で5分)にある。首都バイオラ病院のNCDsクリニックで海外協力隊員(看護師)が活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

トンガは、不規則な生活時間・食生活、車社会の急速な発展等を起因として、高血圧・糖尿病をはじめとするNCDsの罹患率、また肥満者の割合は世界で最も高い国の一つであり、国家的課題となっている。保健省全体では国家戦略のもと、患者の早期発見、処置、継続的な管理を含む医療サービスの充実の改善に努めているが、同配属先においては離島であるが故の情報の遅れ、医療サービスへのアクセスの不便性なども重なって、特に、糖尿病においては一次予防と初期治療の遅れから重篤化するケースも少なくない。離島の医療・保健サービスを改善し、住民に対し予防意識の向上を目的とした啓発が必要とされ、ボランティアが要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

NCDsクリニックにおいて、同僚NCDs看護師と協働でコミュニティを訪問し以下の活動を行う。

- ①看護支援(血糖値・血圧測定、フットチェックやケア指導、カルテ整理など)
- ②NCDs予防・対策としての運動や食生活改善の啓発活動支援(コミュニティ、学校訪問等)
- ③治療中断患者への再来院支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

体重計、血圧計、血糖測定器、採血室

4) 配属先同僚及び活動対象者

医師2名

看護師15名(うちNCDs看護師は2名:女性、30 - 40代、看護師経験20-35年、NCDs専門看護師としての経験は浅い)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(看護師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：経験に基づく協力が必要

[参考情報]：

- ・内科や糖尿病科でのNCDs実務経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(16~33°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

派遣前訓練では英語を学習するが、活動は現地語(トンガ語)も使用する。現地語は、トンガ派遣後の現地語学訓練で約4週間学習する。